

同報系防災無線などを用いた情報伝達訓練の実施

地震・津波や武力攻撃などの発生時に備え、次のとおり情報伝達訓練を行います。この訓練は、全国瞬時警報システム（Jアラート*1）を用いた訓練で、刈谷市以外の地域でもさまざまな手段を用いて情報伝達訓練が行われます。

情報伝達手段	放送内容
①同報系防災行政無線*2	市内10か所*3に設置してある防災行政無線から、一斉に、次のように放送されます。 【放送内容】 同報無線チャイム ・これは、Jアラートのテストです。×3回 ・こちらは、こうほう刈谷です。 同報無線チャイム
②刈谷市防災ラジオ試験放送	刈谷市防災ラジオが自動起動します。

*1：地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を、国から市区町村へ、人工衛星などを通じて瞬時に伝えるシステムです。
*2：時間的に余裕のない事態に関する緊急情報や災害に関する情報などを、市内に設置したスピーカーから皆さんに無線放送で一斉に知らせるシステムです。
*3：西境市民館、今川町井

時 11月21日(水) 11時ごろ

田内地内、流れ川第二排水機場（今岡町）、帆落田児童遊園（今川町）、絵下城児童遊園（泉田町）、消防団第15分団詰所（泉田町）、沖田公園（一ツ木町）、刈谷市観光倉庫（司町）、消防団第10分団詰所（小垣江町）、大津崎緑地（小垣江町）の10か所です。

問 危機管理課（☎62・1190）

個人事業税第2期分の納期限は11月30日(金)

8月に送付した第2期分の納付書により、金融機関やコンビニエンスストア、県税事務所まで納付してください。

※Payeasy（ペイジー）対応のインターネットバンキングやATMおよびインターネット（愛知県県税専用ページ）でクレジットカードによる納付（手数料必要）もできます。領収証書が必要な場合は、金融機関などの窓口で納付してください。

※口座振替を希望する人は、金融機関の窓口で手続きしてください。

問 西三河県税事務所（☎0564・27・2713）

県最低賃金改正

県最低賃金が10月1日から時間額89円に改正されました。県内の事業所で働くすべての労働者に適用されます。な

お、特定の産業の事業場で働く労働者は「特定（産業別）最低賃金」が適用される場合があります。

問 刈谷労働基準監督署（☎21・4885）

11月9日は19番の日

皆さんの正確な通報が、迅速・的確な活動につながります。もしもの時に備えて19番通報について確認しましょう。

◆通報時に伝えること

▼住所（近くの目録物、ビルの階数）▼通報者の氏名、電話番号

①火事の場合：▼何が燃えているのか▼逃げ遅れ、けが人の有無

②救急の場合：▼誰がどうしたか▼けが人などの年齢・性別・持病・かかりつけの病院

◆携帯電話・スマートフォンからの19番通報の注意点

市境で通報した場合、隣の消防につながることがあります。通信指令員が該当地域の消防に転送しますので、電話を切らずにお待ちください。

また、GPS機能がついていれば位置情報が通知されますが、精度が数10m〜10km程度となり、災害地点の特定が困難となることがあります。聞き取りによる位置特定が重要となりますので、付近の住所や目録物（店舗、交差点名、橋など）を確認の上、通報し

てください。

◆病院の情報が知りたい
救急医療情報センター
☎36・1133

内 病状に応じて診療可能な院を24時間365日紹介しています。

◆小児の症状に応じた医療相談がしたい
県小児救急電話相談
☎#8000

内 19時から翌日8時までの間、看護師や小児科医からアドバイスが受けられます。

◆火事の場合や状況が知りたい
災害案内テレホンサービス
☎27・1119

問 衣浦東部広域連合消防局通信指令課（☎63・0138）

11月9日〜15日 秋季全国火災予防運動

忘れていない？

サイフにスマホに火の確認

◆住宅防火 いのちを守る
7つのポイント
3つの習慣 ▼寝たばこをやめる▼ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用する▼ガスコンロを離れるときは必ず火を消す

4つの対策 ▼住宅用火災警報器を設置する▼防災品を使用する▼住宅用消火器を設置する▼隣近所の協力体制をつ

く。

◆住宅用火災警報器は電池切れになっていませんか
警報器の吊りひもを引き、警報が鳴るか確認しましょう。火災ではないのに警報が鳴る場合や試験をしても鳴らない場合は警報器を取り換えてください。

◆30年度防火作品入賞作品
碧海5市の小学生を対象に夏休み期間中募集した防火ポスターの入賞作品が決定しました。市内の入賞者は次のとおりです（敬称略）。

▼特選：内山璃子（小垣江小5年）



▼準特選：美濃輪健心（住吉小6年）▼入選：小川葉月（小垣江東小5年）▼佳作：近藤鈴（富士松北小5年）、新裕実嘉（朝日小5年）、内田樹・四井大暉（衣浦小6年）

※特選となった作品は衣浦東部広域連合消防局春季火災予防運動のポスターとして採用。

問 衣浦東部広域連合（☎63・0136）